

# ELECOM 型番：WAB-S1167

## クイックセットアップガイド

2021年7月30日 第4版

本製品を正しくご使用いただくために、必ずこの説明書をお読みください。各説明書は、使用開始後も大切に保管しておいてください。

### パッケージ内容

ご使用前に、次のものが同梱されていることをご確認ください。  
なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不用品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

<input type="checkbox"/> クイックセットアップガイド(本紙)	1枚	<b>オプション品のご案内</b>
<input type="checkbox"/> 安全にお使いいただくために	1枚	本製品は専用のオプション品をご用意しています。必要な場合、別途お買い求めください。
<input type="checkbox"/> 製品本体	1台	専用管理ツール：WAB-MAT
<input type="checkbox"/> マグネットセット	2個	専用 AC アダプター：WAB-EX-ADP1
<input type="checkbox"/> マグネット用プレート	1枚	
<input type="checkbox"/> 壁 / 天井設置用金具	1枚	
<input type="checkbox"/> セキュリティカバーセット	1セット	
<input type="checkbox"/> ゴム足	4個	
<input type="checkbox"/> シリアルナンバーラベル	2枚	
<input type="checkbox"/> 管理者情報シート	1枚	

\* セキュリティカバーを使用する場合は、別途特殊ドライバー T10 をご用意ください。

### 主な仕様と工場出荷時の設定値

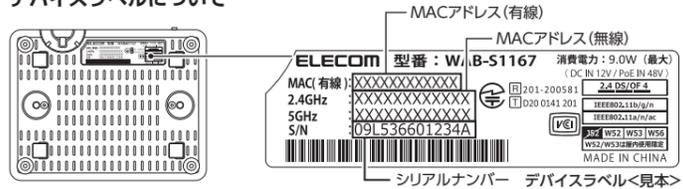
主な仕様	
データ転送速度	有線LAN 10Mbps：IEEE802.3 (10Base-T) 100Mbps：IEEE802.3u (100Base-TX) 1000Mbps：IEEE802.3ab (1000Base-T) (自動判別Auto MDI/MDI-Xに対応)
	無線LAN IEEE802.11ac：最大867Mbps IEEE802.11n：最大300Mbps IEEE802.11a/g：最大54Mbps IEEE802.11b：最大11Mbps
消費電力	ACアダプター給電時 最大5.8W
	PoE受電時 最大9.0W
環境条件	動作時温度 0～50℃
	動作時湿度 10～90% (結露なきこと)
外形寸法	製品本体のみ：幅100mm×奥行130mm×高さ35mm セキュリティカバー使用時 (取付金具含む)：幅145mm×奥行130mm×高さ47mm (共に突起部含まず)
質量	製品本体のみ：約290g セキュリティカバー使用時 (取付金具含む)：約460g

### 設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ユーザー名	admin
管理者パスワード*	シリアルナンバー末尾 <b>B</b> 以降の場合 admin
	シリアルナンバー末尾 <b>A</b> の場合 8桁の英数字 (付属の「管理者情報シート」に記載)

\* 管理者パスワードは製品の製造時期により異なります。  
シリアルナンバーは本体裏面のデバイスラベルに記載されています。

### デバイスラベルについて



### 有線LANの工場出荷時設定値 (初期値)

LAN側IPアドレス	192.168.3.1 (DHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合) *
------------	--

\* DHCPサーバーからIPアドレスを取得した場合は、そのIPアドレスを利用します。

### 無線LANの工場出荷時設定値 (初期値)

5GHz規格 接続用	2.4GHz規格 接続用
無線設定：無効 SSID：elecom5gXX-XXXXXX* 認証設定：無効 暗号化：無効 有効SSID数：1 ブロードキャストSSID：有効 モード：11a/n/ac	無線設定：無効 SSID：elecom2gXX-XXXXXX* 認証設定：無効 暗号化：無効 有効SSID数：1 ブロードキャストSSID：有効 モード：11b/g/n

\* XXXXXX は、ランダムな英数字 (0～9、a～f) です。

### 製品ページのご案内

本紙は本製品のセットアップや主な仕様について説明しています。詳細な設定は「ユーザーズマニュアル (PDF)」をご確認ください。また、製品ページでは管理ツールやオプション品などの情報をご確認いただけます。

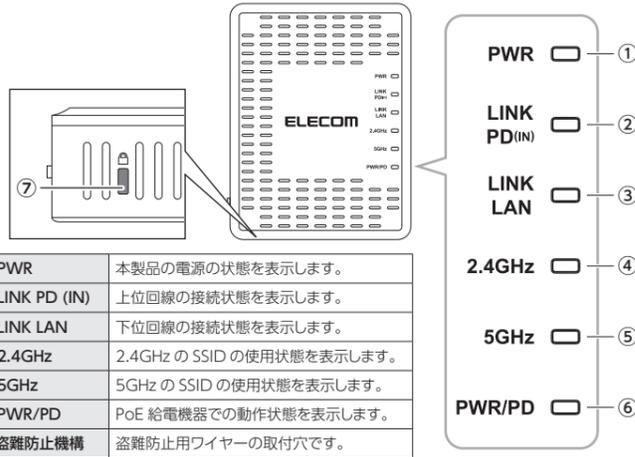


<https://www.elecom.co.jp/r/197>

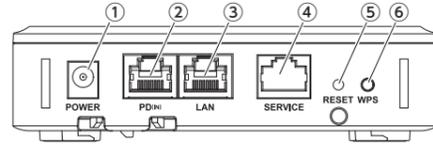
### 各部の名称とはたらき

#### 正面

ここではLEDの主な機能を説明しています。  
詳細な動作についてはユーザーズマニュアル (pdf) をご確認ください。



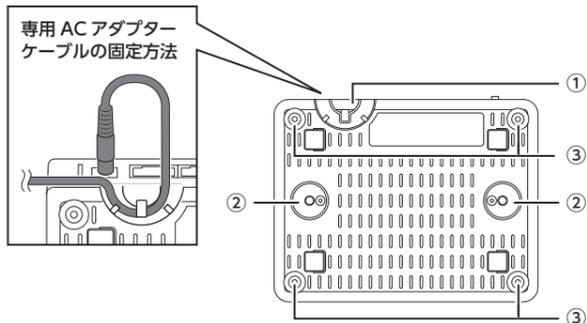
#### 左側面



① DCジャック	専用ACアダプター (WAB-EX-ADP1 (別売)) を接続します。*1
② PD (IN) Etherポート	上位の回線を接続します。
③ LANポート	下位の回線を接続します。
④ メンテナンスポート	保守用です。使用しません。*2
⑤ リセットボタン	1～9秒長押しで再起動、10秒長押しで初期化を実行します。
⑥ WPSボタン	WPSを使用して無線LAN接続をします。(1秒長押し)

\* 1 PoE 給電機器を使用する場合は、専用 AC アダプターは不要です。IEEE802.3at または IEEE802.3af に対応する給電機器をご利用ください。  
\* 2 シールを剥がさないでください。LAN ケーブルを接続しないでください。

#### 背面



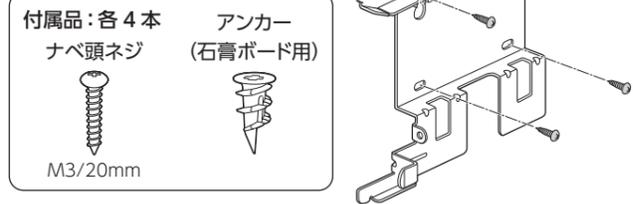
① ACケーブル固定ガイド	別売の専用ACアダプター (WAB-EX-ADP1) を使用する場合、ケーブルが抜けないよう、フックに引っかけて配線します。
② マグネット取付位置	本製品をマグネットで設置する場合、付属のマグネットを取り付けます。
③ ゴム足取付部	本製品を平置きで設置する場合、付属のゴム足を取り付けます。

### 設置について

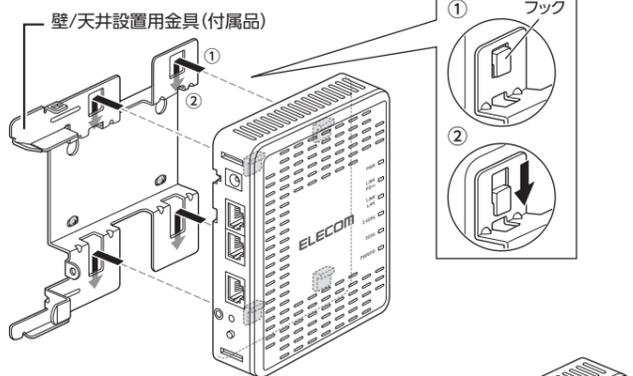
#### セキュリティカバー付きで設置する方法

本製品には、専用のセキュリティカバーが付属しています。セキュリティカバーを取り付けることにより、盗難やケーブルを抜く・挿すなどのいたづらの防止になります。

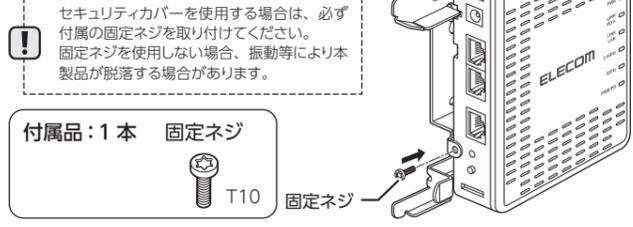
**1** 壁 / 天井設置用金具を付属のネジを使い、壁 / 天井へ取り付けます。



**2** 本体の背面のフックを壁 / 天井設置用金具にはめて (①)、本体を下方向にずらして固定します (②)。



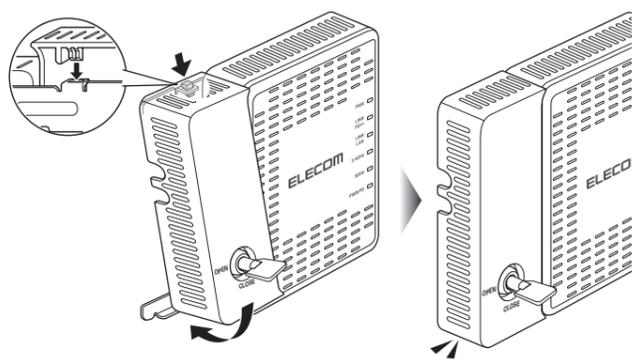
**3** 付属の固定ネジを図の位置に取り付けます。



**4** セキュリティカバーの鍵穴に付属の鍵を挿入し (①)、鍵を OPEN 側に向けます (②)。



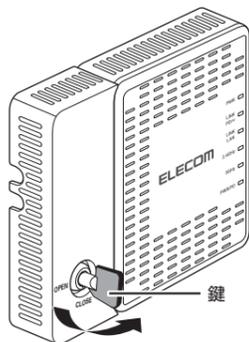
**5** セキュリティカバー上部のフックを壁 / 天井設置用金具の溝にかけてから、セキュリティカバーを本体にはめこみます。



付属のアンカーについて  
設置場所の壁や天井の素材によってネジがうまく固定できない場合は、あらかじめ設置場所に穴を開け、アンカーを埋め込んでおきネジを止めてください。壁の材質や厚さなどによって添付のアンカーが使用できない場合は、別途市販のアンカーをご用意ください。

**6** 鍵を CLOSE 側に回し、セキュリティカバーをロックします。

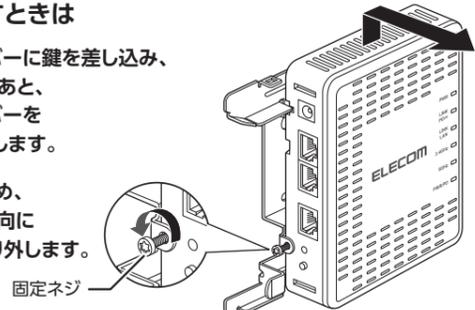
**7** 鍵を鍵穴から引き抜きます。



#### ■ 本体を取り外すときは

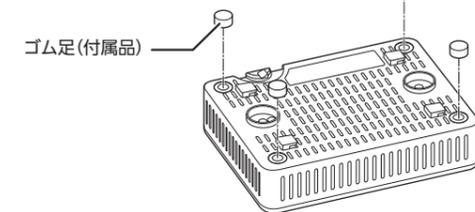
**1** セキュリティカバーに鍵を差し込み、OPEN 側にしたあと、セキュリティカバーを本体から取り外します。

**2** 固定ネジをゆるめ、本体を矢印の方向にスライドして取り外します。



#### 平置きで設置する方法

本体背面に付属のゴム足を取り付けます。  
平置きで使用する場合は必ずゴム足を取り付けてください。



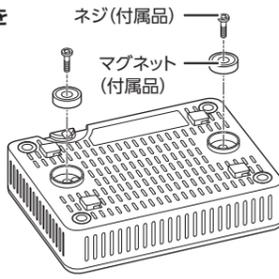
#### マグネットによる設置の方法

**1** 本体背面に本製品に付属のマグネットをネジで取り付けます。  
磁性体の壁面へ取り付け可能です。

! 本体の破損する恐れがあるので、締めすぎないようにしてください。

**2** 磁性体の壁面へ取り付けます。

! 取り付け後、本製品が落下しないことを確認してください。



#### マグネット用プレートによる設置の方法

マグネット用プレートを使用し、磁性体以外の壁面へ取り付けることができます。

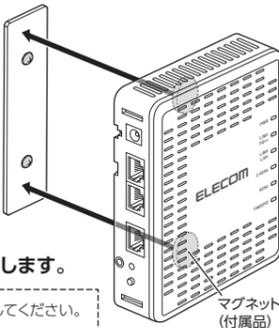
**1** マグネットによる設置の方法に従って、本体背面にマグネットを取り付けます。

**2** マグネットの位置に合わせて、付属のネジでマグネット用プレートを壁へ取り付けます。



**3** 本製品の背面のマグネットをマグネット用プレートに貼り付けて設置します。

! 取り付け後、本製品が落下しないことを確認してください。



# セットアップ手順

## STEP-1 本製品の設定に使用するパソコンを接続する

本紙では本製品をスタンドアロン環境で設定する場合の手順で説明しています。  
DHCP 環境で設定される場合は、初期導入向けのアクセスポイント検索ツールもご用意しております。  
詳しくは下記ページの「マニュアル」→「【初期導入向け検索ツール】法人向け無線アクセスポイント検索ツール WAB-MAT Lite」をご確認ください。

<https://www.elecom.co.jp/products/WAB-MAT.html>



### 1 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを次のように設定します。

IPアドレス	192.168.3.2
サブネットマスク	255.255.255.0

- 固定 IP アドレスで接続するため、本製品を他のネットワークに接続しないでください。
- 本製品は、DHCP サーバーから IP アドレスを取得していない場合、IP アドレスが「192.168.3.1」に設定されます。
- 本製品の無線機能と IP アドレスの工場出荷時の設定値は、次のとおりです。

無線機能	無効（設定画面から有効にします）
IPアドレス	DHCPサーバーから自動取得

### 2 本製品と本製品の設定に使用するパソコンを接続します。

有線 LAN ポートを持つパソコンをご用意ください。

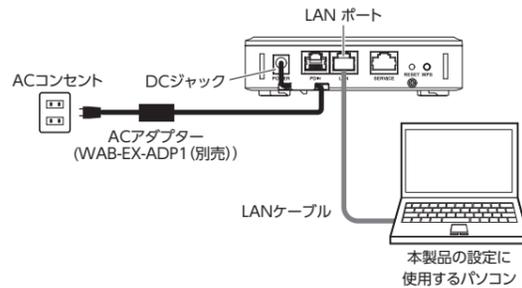
- スタンドアロン環境で設定を行います。
- 他のネットワーク機器を接続しないでください。

#### 別売のACアダプター (WAB-EX-ADP1) を使用する場合

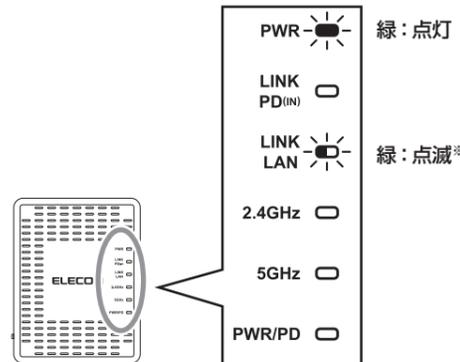
1 本製品の LAN ポートと、本製品の設定に使用するパソコンを LAN ケーブルで接続します。

2 本製品の DC ジャックに別売の AC アダプター (WAB-EX-ADP1) を接続し、AC コンセントに AC アダプター (WAB-EX-ADP1) を差し込みます。

本製品の電源が ON になります。



3 本製品の LED が以下の状態になっていることを確認します。  
(起動完了まで約 30 秒程度)

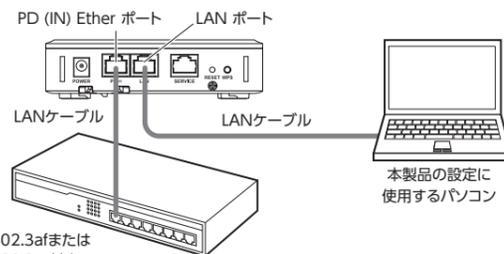


※ 通信状態により点灯または不定期に点滅します。

#### PoE 給電機器を使用する場合

1 本製品の LAN ポートと、本製品の設定に使用するパソコンを LAN ケーブルで接続します。

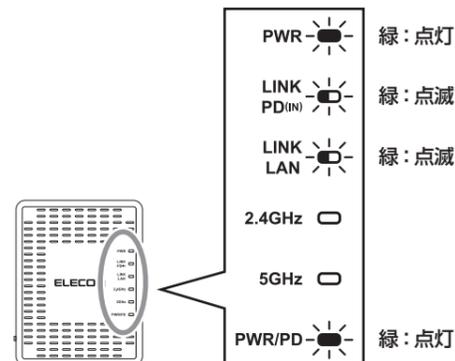
2 本製品の PD (IN) Ether ポートと IEEE802.3af または IEEE802.3at 対応 PoE 給電機器を LAN ケーブルで接続します。  
本製品に電源が供給されます。



IEEE802.3af または IEEE802.3at 対応 PoE 給電機器

- IEEE802.3af または IEEE802.3at 対応 PoE 給電機器は、本製品の PD (IN) Ether ポートに接続してください。本製品に電力が供給されます。
- 本製品と PoE 給電機器を接続する LAN ケーブルには、必ず CAT5e 以上の 4 対 UTP を使用してください。

3 本製品の LED が以下の状態になっていることを確認します。  
(起動完了まで約 40 秒程度)



※ 通信状態により点灯または不定期に点滅します。

## STEP-2 本製品の設定画面で無線を有効にする

### 1 設定画面へアクセスします。

1 Web ブラウザー (Microsoft Edge、Google Chrome など) を起動し、アドレスバーに次の IP アドレスを入力します。



2 ユーザー名とパスワードに以下の情報を入力し、[ログイン] ボタンをクリックします。



ユーザー名	admin
管理者パスワード	admin
パスワード	シリアルナンバー末尾 B の場合 8桁の英数字 (付属の「管理者情報シート」に記載)

※ 管理者パスワードは製品の製造時期により異なります。  
シリアルナンバーは本体裏面のラベルに記載されています。

！ セキュリティ確保のため、初期値からの変更をおすすめいたします。

設定画面が表示されます。



### 2 無線を有効にします。

1 設定画面で [無線設定] をクリックします。



※画面例は、[2.4GHz] の場合です。

2 使用する無線モード (2.4GHz または 5GHz) の [基本設定] をクリックします。

3 [無線] の [有効] をクリックして選択し、[適用] ボタンをクリックします。



カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

### 3 無線のセキュリティを設定します。

以下は無線設定の一例です。認証方式はご利用の環境に合わせて選択してください。詳細なセキュリティ設定はユーザーズマニュアルをご確認ください。

1 使用する無線モード (2.4GHz または 5GHz) の [セキュリティ] をクリックします。



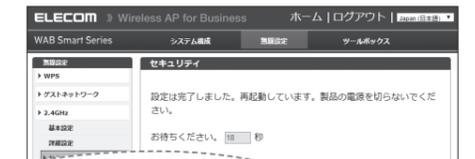
※ 画面例は、[2.4GHz] の場合です。また、ファームウェアのバージョンにより、表示が異なる場合があります。

2 [認証方式] から [WPA Personal] を選択します。

3 [Pre-shared キー] に半角英数 8 ~ 63 文字以内でキーを入力し、[適用] ボタンをクリックします。



カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。  
本製品が再起動されると、設定は完了です。



設定画面を終了する場合は、Web ブラウザーを閉じてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

#### 2.4GHz 帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の放射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための措置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

電波法により W52、W53 を屋外で使用することは禁止されています。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。  
・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。  
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。  
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。  
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。  
・本製品のうち、戦術物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。  
・本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。  
・本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われるが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。